

ひらかた

令和4年
9月1日発行 vol.157

社協だより

主な記事

- あなたの思いが「ひらかた」を変える …… 2
- 令和3年度の事業・決算報告 …… 3
- 地域の福祉最前線 …… 4
- 赤い羽根/募金付き自動販売機 …… 5
- 情報掲示板/社協フェスティバル/
こうけん ひらかた …… 6~7
- 寄付/公募事業/助成事業 …… 8

くわしくは
2面を
見てね!



枚方市社協イメージキャラクター
「ひらっぴー」



STUDY SPACE 楽園

元教師の代表が運営している塾とフリースクールを母体とする。不登校者の就労支援として新たににおにぎりとシェイクのお店にチャレンジ。

あなたの思いが「ひらかた」を変える



ごちゃまぜ農業HEROファーム

世代や障害の有無を問わず、誰もが参加・交流できる一般社団法人HEROが運営する農場。「仲間はずれをつくらない」をテーマにしている。

発行者

社会福祉法人
枚方市社会福祉協議会

〒573-1191
枚方市新町2丁目1番35号 ラポールひらかた内
代表 TEL 844-2443 FAX 807-5779

枚方市社協



令和3年度の事業・決算報告

貸借対照表 (令和4年3月31日現在)

資産の部 (単位 円)	
流動資産計	233,524,362
現金	495,836
預貯金	155,037,220
事業未収金	59,324,599
未収金	14,389,070
立替金	346,770
前払金	3,227,213
仮払金	703,654
固定資産計	807,649,688
基本財産	3,000,000
固定資産物品	11,127,714
退職手当積立基金預け金	254,583,900
長期預り金積立資産	2,458,948
基金積立資産	386,863,402
積立資産	144,378,644
差入保証金	2,600,000
長期前払費用	2,596,800
その他の固定資産	40,280
資産の部合計	1,041,174,050
負債の部 (単位 円)	
流動負債計	104,019,216
事業未払金	61,036,012
その他の未払金	14,389,070
1年以内返済予定リース債務	2,506,877
預り金	7,247,850
職員預り金	3,333,977
賞与引当金	15,505,430
固定負債計	323,832,084
リース債務	3,033,846
退職給与引当金	318,339,290
長期預り金	2,458,948
負債の部合計	427,851,300
純資産の部 (単位 円)	
基本金	3,000,000
基金	386,863,402
その他の積立金	144,378,644
次期繰越活動収支差額	79,080,704
純資産の部合計	613,322,750
負債及び純資産の合計	1,041,174,050

「ごきげんネット相談支援セ

地域福祉活動

ルファルひらかた社協に

「ごきげんネット相談支援セ

生活支援・権利擁護活動

「ひらかた権利擁護成年後見

「ごきげんネット相談支援セ

在宅福祉活動

「ホームヘルプ・ガイド

令和3年度で計画期間が終了した経営戦略プログラム(第3期)を引き継ぎ、令和4~8年度を計画期間とする第4期プログラムを策定しました。残された課題や新たな取り組みに加え、プログラムに示した法人組織の強化発展のため、事業・財務・人事の各戦略を定めています。

「ひらかた権利擁護成年後見センター」の受託運営
枚方市より「ごきげん ひらかた(ひらかた権利擁護成年後見センター)」の運営を受託し、権利擁護に関する地域連携ネットワークづくりとともに、市民

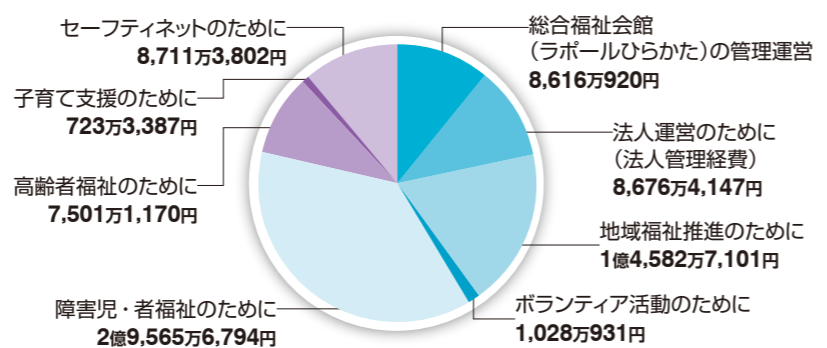
「ホームヘルプ・ガイド」はまだ続くコロナ禍でも、障害のある人が地域生活を維持するために欠かせないエッセンスとして、感染防止に注意を払いながら事業を継続しています。

経営戦略プログラム(第4期)の策定

「ごきげん ひらかた」の事務所機能と、地域における様々な活動スペースとしてルファルひらかた社協1階に新たな拠点を設置。このスペースを活用して地域の人たちが作品を展示しながら気軽に集まれる「クラカフェ」や気軽なボランティアの集まり「かるボラく」を実施しています。

「在宅福祉活動」の皆さまへの相談対応や市民後見人活動の支援を行っています。

令和3年度 支出の内訳



収入総額 8億1,354万70円 支出総額 7億9,404万8,252円

問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779

あなたの思いが「ひらかた」を変える

あなたの思いを届けます基金 冠基金制度 かんむりききん  ご相談お待ちしております!!

地域では、年々、高齢化が進行し、認知症などを患う高齢者が増加しています。このような中、元気な間に任意後見や公正証書遺言を利用して事前に備えておこうという人も増えています。また、自らの資産を相続すべき身内がない等の理由で、寄付をしたいという相談が寄せられることも少なくありません。このような思いに応えるのが本会の「あなたの思いを届けます基金(冠基金)」制度です。

冠基金制度とは?


「誰かの役に立ちたい」「安心できる方法で寄付をしたい」「資産を社会のために活用したい」「寄付の使い道を一緒に考えてほしい」「自分の亡き後に思いを形として残したい」等、あなたの思いを聞き取りながら一緒に考え具体的な形で市民に届ける仕組みです。

- ★寄付の最低額は300万円
- ★基金の名称は寄付者(代理人含む)の希望を尊重して決定します。
- ★基金は本会が責任を持って管理をします。

冠基金制度「幸子基金」による助成

不登校だった子が安心して働ける飲食店

STUDY SPACE 楽園




好評です!!

- ①どんな活動をしているの? 毎週土、日の11時~15時に手作りのおにぎりとおにぎり屋を販売しています。生シェイクは千葉県の須藤牧場から仕入れたアイスを使用。卵・香料・着色料等は不使用でミルク本来の味を楽しめておいしいと評判。関西で飲めるのは、ここと淡路島のお店だけです。
- ②活動をはじめたきっかけ 代表の伊藤直之氏は教員を退職し塾やフリースクールを運営する中、不登校の子ども達を支援してきました。不登校の若者達は、いきなり通常の勤務やアルバイトが困難な場合も多いです。そこで、撤退するおにぎり屋があると聞き、業務を引き継ぐ形で「STUDY SPACE 楽園」が運営することになりました。当初はおにぎりの販売だけでしたが、5月から生シェイクの販売も行っています。
- ③今後の展望など 今後は、おにぎり屋を活かして子ども食堂などもやっていきたい。不登校の子だけでなく、学校に通えていても苦しんでいる子がいるので、そんな子ども達の居場所を作りたい。また、しっかり経営することで働く場としても、安定した給料が払えるようにしていくことが目標です。

市民ふくし活動チャレンジ基金による助成

仲間はずれをつくらない

ごちゃまぜ農業 HERO ファーム



子ども達といっしょに収穫する代表の井關さん

- ①どんな活動をしているの? 「仲間はずれをつくらない」をテーマに、借りた畑で誰でも参加できる農業活動を毎週土曜日に開催しています。参加費は月1,000円~(いくらでも)。参加者層は、障害のある子とその家族、社会になじみにくい若者、代表の井關拓史氏が経営する飲食店の常連客など様々。
- ②活動をはじめたきっかけ 令和2年8月に活動をスタート。代表の井關氏自身、うつ症状で苦しんだ経験があり、花火を打ち上げるプロジェクトに関わったことをきっかけに回復しました。同じように苦しんでいる若者を支援したいとの思いから、中宮に空き家を借りて様々な事情を抱えた若者達のための居場所を作りました。しかしこれだけでは会話や交流は生まれにくいと感じ、仲間と一緒に何かを作り上げていく経験ができる場として農業が最適と考え、「HERO ファーム」をスタート。昨年、不登校で自殺を考えていた仲間が、約2か月一緒に作業したことで元気になる踏みとどまってくれたこともありました。
- ③今後の展望など HEROの存在を枚方市民全員に知ってもらえるようになることが目標。民間の支援グループとして行政や社協では対応しにくい部分に取り組んだり、さらに力をつけることで連携していきたいと考えています。

詳細は枚方市社会福祉協議会総務課までお問い合わせください。あなたの思いを届けるお手伝いをします
 お問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779 ※助成金の詳細については8面をご覧ください

小倉小学校1年生との 交流・シャボン玉遊び

小倉校区福祉委員会（岸本和代会長）は6月29日（水）、福祉委員が企画した世代間交流活動、「小倉小学校の1年生とシャボン玉遊び」を開催しました。今回は、うちの骨組みや2本の竿に縄を結んだものをあらかじめ用意し、子ども達と一緒にチャレンジ。初めての試みでしたが、様々な大きさのシャボン玉が空中に数多く舞い上がりました。子ども達の歓声が響き、満面の笑みがこぼれていました。子ども達は、普段とは違うダイナミックなシャボン玉遊



たくさんのシャボン玉が太陽に照らされてキラキラしています



子どもも大人もシャボン玉にかこまれて

びに目を輝かせ、飽きることなく遊びつづけていました。終わり際には子ども達から委員の皆さんに「シャボン玉の人、ありがとうございます」と声をかける姿がありました。

岸本会長は「コロナ禍で地域での活動が思うようにできない中、無事に開催できてよかった。参加してくれた皆さんからの、ありがとう、という言葉が、次の活動に繋げていくための支えややりがいとなり、地域や子ども達の夢や希望につながっていくと思います」と熱い思いを語っていました。

赤い羽根共同募金運動 スタート！



10月1日より毎年恒例の赤い羽根共同募金運動が全国一斉にスタートします。枚方市におさましても「個別募金」「法人募金」「職域募金」「街

頭募金」などを通じて市民の皆さまに募金への協力を呼びかけます。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大により、街頭募金運動を中止せざるを得ませんでした。今年度は左記の日時で街頭募金を行う予定です。この数年は、度重なる緊急事態宣言や蔓延防止重点措置により主に飲食店等が大きな影響を受けたことにより、特

に学生を含む若者世代に経済的ダメージが及んでいます。このような中、令和2～3年度には共同募金の配分金を活用し、アルバイトやパートの収入が減少した「ひとり暮らし大学生等」や「ひとり親世帯」を対象にした緊急食品等支援を実施しました。本事業では、その時期のニーズに合わせた多様な事業を行っています。枚方に住むみんなが助け合う仕組みとして、今年も皆さまのご協力をお願いします。

街頭募金のお知らせ

●枚方市駅周辺

10月3日（月）午後1時30分～3時30分
午後4時～6時
4日（火）午後2時～4時

記念グッズのご案内

2022 **和音ミク** ピンバッジ 500円以上の募金でお渡ししています。
Art by 木下きのこ
©Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

プリペイド・図書カード▶
1000円の募金で500円分のカードをお渡ししています。



クリアファイル 300円以上の募金でガルパや初音ミクのクリアファイルをお渡しします。
※イラスト付き
©BDP ©CraftEgg ©BUSHI

※上記以外にも缶バッジ等のグッズがあります。

地域の福祉最前線

校区福祉委員会～小地域ネットワーク活動～

小地域（枚方市では小学校区）単位で、支援を必要とする人に近隣住民が関係機関と連携して見守り・支援を行っています。

問い合わせ

地域福祉課

TEL 807-3448 FAX 841-0182

地域に長く愛されつづる 「つきつきサロン」

菅原東校区福祉委員会（宮原保子会長）では、校区内の高齢者等を対象に平成12年度より「いきいきサロン」を実施し、地域の「つどい」の場として長く愛されています。7月22日（金）に長尾東町地域会館で開催したサロンには、地域の高齢者30人が参加しました。

この日は、もともと障害のある人と「いっしょに演奏できたらいいな」という思いから誕生したオカリナグループ「ぐりんぐりん」による演奏があり、「琵琶湖周航の歌」や「野に咲く花のように」などおなじみの曲を披露。参加者は聴くだけでなく、「手のひらを太陽に」の演奏時には手話をモチーフにした振り子を全員でしたり、アンコールの時は手拍子で演奏に参加するなど、楽しいひとときを過ごしました。会場からは「サロンにくるとホッとする」「みんな



オカリナ演奏にみんなで振りつけ

で話して一緒に何かするのがいね」との声が上がり、次回が待ち遠しいようです。宮原会長は、「新型コロナウイルス感染症対策を立てながらの開催はなかなか難しいですが、交流の場であるサロンを楽しみにしている人も多いので、参加者の笑顔を楽しみに開催していきたい」と話していました。

ハートフルベンダー （募金付き自動販売機）を 知っていますか？



皆さまは、ハートフルベンダー（募金付き自動販売機）があることを知っていますか。一見すると普通の自動販売機ですが、この自動販売機で飲料を購入すると、その代金から一定金額が共同募金として寄付される仕組みです。最近、枚方市内に2か所追加されました。ひとつは、障害のある人がいるような作業を行っている社会福祉法人心愛「心学塾作業所」（大峰元町1丁目）です。こちらは今年1月に共同募金の趣旨に賛同して事業所が設置されました。もうひとつは今年2月にオープンした本会の新たな拠点「ルファルひらかた社協」（上島東町）のエントランス前に新たに設置しました。暑い日や寒い日にのどを潤しつつ、気軽に寄付することができます。左の自動販売機を見かけたらぜひご協力をお願いします。



ルファル入口前に設置しました

心学塾の前に設置しています

問い合わせ

総務課

TEL 844-2443

FAX 807-5779

すべてのイベントは、ウイルス感染拡大等の状況により、開催中止になる可能性があります。ご了承ください。

わいわいウォークラリー

- 内容** ウォークラリーを通して、障害のある人もない人も多くの人たちと交流してみませんか。淀川河川敷を歩いて色々なゲームにチャレンジ!! みんなでわいわい楽しみましょう!
- 日時** 10月30日(日)午後1時～午後3時30分(雨天決行)
- 場所** 集合場所 ラポールひらかた 円形広場
※雨天時は、会場を変更し室内での取り組みとなります。
- 対象** 枚方市在住の方(介護が必要な方は介護者と一緒にご参加ください。)
- コース** 淀川河川敷周辺 (往復 約4km)
- 参加費** 無料
- 主催** 地域支援センターゆい
- 申込** 電話・FAX (地域支援センターゆい) まで。
- 締切** 定員130人になり次第締めきりとなります。



問い合わせ 地域支援センター ゆい
TEL 894-7470 FAX 894-7471

ボランティアを体験してみませんか 2022 ちょいボラ体験 つながる・ひろがる・ボランティア

「ボランティアに興味がある」「ボランティアをやってみてみたい」人はぜひボランティアを体験してみよう!!



手話、認知症予防ゲーム、おもちゃの修理、フラダンス等複数のボランティア体験プログラムをご用意しています。コロナ禍でも安心して自宅でできるボランティアもあります!

開催期間 令和4年4月18日(月)～令和5年3月17日(金)

参加対象 ボランティア体験を希望する人(市内在住・在職・通学)

参加費用 300円(ボランティア活動保険代)

申し込み方法

- QRコードから枚方市ボランティアセンターのホームページへアクセスします。
- 「ちょいボラ体験2022プログラム一覧」から申し込み用紙をダウンロードして必要事項を記入、保険代300円を持参して、ボランティアセンターへお申し込みください。(平日9時～17時30分)



【ちょいボラ体験に参加された方のコメント】

- 久しぶりのボランティア活動で緊張しましたが、楽しい時間を過ごすことが出来ました。
- 参加して楽しかったです。体験後もグループの活動へ参加したいです。

問い合わせ 枚方市ボランティアセンター
TEL 841-0181 FAX 841-0182

好評
受付中!!

第32回ふれあいスポーツ交流会

スポーツを通して、多くの人たちと交流しませんか! 運営のお手伝いをしてくれるボランティアさんも募集しています。

- 日時** 10月8日(土)午前10時～午後12時30分(雨天決行)
- 場所** 枚方市立総合体育館
- 対象** 市内在住・在職の15歳以上で障害のある人
- 競技種目** 個人種目 短距離走・電車でゴー
団体種目 玉入れ
- 参加費** 300円(参加賞・保険代等)
- 主催** ふれあいスポーツ交流会実行委員会
枚方市・枚方市社会福祉協議会
- 申込** 電話かFAXで事務局(地域支援センターゆい)まで
※手話通訳が必要な場合はご相談ください
- 締切** 9月16日(金)



問い合わせ 地域支援センターゆい TEL 894-7470 FAX 894-7471

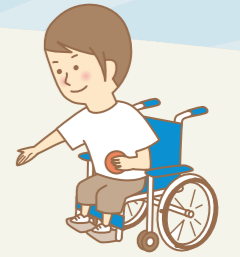
第11回 ひらかた社協フェスティバルを開催します!

今年で11回目となる「ひらかた社協フェスティバル」。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大により、オンライン開催としましたが今回は通常開催に加え、工夫しながら配信も行います。社協フェスティバルとは、枚方市社協のことを広く皆さんに知ってもらおうとともに、市内で活動するボランティアグループや地域団体、テーマ型の福祉・社会貢献団体との連携を深めることも目的としています。



今年の
テーマは

「みんなで知ろう! パラスポーツ!」
ポッチャ大会「社協カップ」開催



日時 令和4年11月23日(祝) 午前10時～午後3時

場所 枚方市立総合福祉会館ラポールひらかた
(YouTube「ひらかた社協ちゃんねる」の配信も行います)

内容 ◆パラスポーツ ポッチャ大会「社協カップ」

10月3日(月) 午前9時からエントリー受付開始。

詳細はホームページをご覧ください。

- ◆キッチンカーや模擬店による食べ物、飲み物販売
- ◆枚方なぎさ高校美術部とのコラボグッズ
- ◆子ども向け縁日 ◆いろいろな団体の楽しい企画ブース



問い合わせ 総務課
TEL 844-2443
FAX 807-5779

「こうけん ひらかた」からの お知らせ



市民啓発講座
将来に備えて
今からできることって何だろう?
～任意後見制度と死後の手続きのおはなし～

日時 9月30日(金)
午後2時～午後3時30分

場所 ラポールひらかた 4階 大研修室

講師 行政書士 佐藤 好恵氏

定員 80人(先着順)

参加費 無料

参加申込 9月1日(木)より下記へ電話またはFAXで申し込みください(土日は除く)。FAXの人は氏名と連絡先を必ず明記してください。

その他 手話通訳・車イス等、配慮が必要な人は申込時にその旨をお伝えください。

司法書士による説明会&相談会

日時 11月27日(日)

●説明会 午後1時～午後3時

講師: 司法書士 鈴木 啓太氏・小野 允康氏
定員: 80人(先着順)

●個別相談会 午前10時～午後4時

相談員: 成年後見センター・リーガルサポート大阪支部会員(司法書士)
定員: 60組(先着順)

場所 ラポールひらかた 4階 大研修室 その他

参加申込 11月1日(火)～18日(金)に電話またはFAXにて受付(土日は除く)。FAXの人は氏名・連絡先・相談希望時間を必ず明記してください。

その他 手話通訳・車イス等、配慮が必要な人は申込時にその旨をお伝えください。個別相談会での手話通訳者は各自で手配してください。

主催 成年後見センター・リーガルサポート大阪支部
共催 枚方市・枚方市社会福祉協議会

問い合わせ ひらかた権利擁護成年後見センター TEL 807-5442 FAX 845-1897

こころと心の橋あたし

(令和4年5月11日～
令和4年8月10日現在)

善意銀行・基金へのご協力、ありがとうございました。

- 地域福祉推進基金 (敬称略)
司法書士 中本友哉 7,184円
匿名 (1件) 2,909円



問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779

次号 (12月号) 案内

- 福祉サービス利用援助事業 (金銭管理等)紹介
- 歳末たすけ合い運動 スタート
- 地域の福祉最前線
- 年末年始休業のお知らせ など



令和5年度 公募事業 市民ふくし活動チャレンジ基金 申請募集

お気軽に
ご相談ください

枚方市社協では、市民が自らの力で福祉課題を解決するため、市内で活動する非営利団体等の積極的な福祉活動を応援するための基金を設けています。

「自分たちの活動は助成の対象になるの?」「申請書類がたくさんあり作れるか心配」などのさまざまな相談にも対応しています。助成金の活用を考えている団体はお気軽にご相談ください。

申請受付期間

令和4年9月1日(木)～10月14日(金)
※受付時間 月～金曜日
平日：午前9時～午後5時30分

審査方法

- 1次審査 選考委員による書類選考
- 2次審査 1次審査通過者のみ選考委員による審査 (プレゼンテーション) (11月下旬頃)
- 決定は、12月下旬 (予定)



助成内容・助成額・期間 要綱、申請書等については、社協窓口およびホームページにてご確認ください。

種類(助成上限額)	内容	助成期間
① 事業スタートアップ助成 (助成上限額50万円)	枚方市内で実施する、社会福祉に関する新たな事業を立ち上げるための資金助成	3年間 令和5年4月1日～令和8年3月31日
② 事業ステップアップ助成 (助成上限額30万円)	既に事業を実施している団体に対し、事業の更なる拡充もしくは発展を図るための資金助成	3年間 ※上記期間を上限とした分割給付。令和5年4月1日～

令和5年度 助成事業 次世代育成「幸子ファンド」助成事業 申請募集

枚方市社協では昨年度に「幸子さん」より寄せられた寄付金で「幸子基金」を設立しました。この基金は、寄付者の「幸子さん」が困っている人たち、特に女性や子ども、若者の助けになるよう使って欲しいという想いを実現するためのものです。市民が自らの力で問題を解決していくことを支援するため、市内の非営利福祉活動団体やソーシャルビジネス団体等が取り組むさまざまな活動を支援しているというものです。皆さまからの積極的なご提案をお待ちしています。

申請
受付期間

令和4年9月1日(木)～10月14日(金)
※受付時間 月～金曜日
平日：午前9時～午後5時30分

審査方法

- 選考委員による審査 (必要に応じて事務局から質問を行います)
- 決定は12月下旬(予定)

助成金額

上限 200,000円

助成内容
期間等

詳細は要綱をご覧ください。要綱・申請書類は社協窓口およびホームページにてご確認ください。



あなたの想いを
届けます基金

「寄付」という方法でああなたの想いを新たな支援活動へとつなげる仕組みです。興味のある人は、連絡をお待ちしています。

問い合わせ 総務課 TEL 844-2443 FAX 807-5779